

かえる便り 27年度10号

平成27年6月29日

初夏の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

9年間の平均は0.353で最高は0.387、これは何の数字だと思いませんか？この数字は素晴らしいものであり超一流の成績ですが、学問の世界では全く通用しない数字です。大学入試センター試験の平均は約6割です。900点満点の6割＝540点です。これだけの得点をとっても入学できない場合が多々あります。例えば、東大や京大を目指したいのであれば9割＝810点以上必要なのです。

最初の数字は、イチロー選手の日本球界における打率です。彼は7年連続首位打者をとるほどの“素晴らしい大打者”です。3打席に1本ヒットが出れば成功（本当は良くないのですが）といえるのですが、選手は誰でも10割を目指していると思いますよ！（完璧を目指す職人と同じ）



コツの語源は、『骨』。骨は体の中心にあり体を支える役目をしていることから、人間の本質や素質を意味します。そこから“勘所や要領”を意味するようになり、物事の本質を見抜き、自分のものにするを『コツをつかむ』というようになった。“コツ”を身に付けるためには、鋭い観察が必要だと思うのですが…観てますか？

学問の世界は、分からない点や間違いを指摘してもらい“理解”出来たら、大多数の人は出来るようになります。しかし、スポーツでは、改善点や理屈を選手が理解しても、改善されるとは限りません。練習を繰り返す中で『コツをつかむ』と急激に伸びます。凄く重要なポイントを『ちょっとしたコツ』と“さらりと表現”することがありますが、この大事な“コツ”に気付く人とそうでない人がいます。これに気付くようになるには、経験や習熟度・理解力が関係してきます。“資質”は個を伸ばす上で重要な要素ですが、“コツ”をつかむ努力無しにその資質を开花させることは出来ません。その為には人の所作を“真似”、“盗む”努力と量を重ねることが必要です。理屈を理解し根氣よく作業（肉体・頭脳を働かせる）することが必要です！

諦める自分と一生付き合いたいですか？中途半端から得ること無し！

努力は自分を裏切らないし、努力が無駄になることも無いよ！